

家庭教育学級の歩み

ひたち野うしく小学校家庭教育学級
委員長 青野 幸子

1 ひたち野うしく小学校家庭教育学級目標

- ・学校給食や食育への理解を深める場を提供し、親子で健康なからだづくりをできる知識を得る。
- ・活動を通して、親同士の親睦を深め、子育てを一緒にできる環境づくりにつなげる。
- ・子育てについての情報交換をすると共に、新しい気づきにつなげる。
- ・子どもの成長を促す知識を得て、親として日常に反映する。

2 学習活動の経過

(1) 7月7日(金)

- ・開級式
横田副校長先生の話
青野委員長の挨拶(学級目標・役員紹介・年間計画)
- ・栄養講習会
講師 ひたち野うしく小学校栄養士 太田千絵美先生

(2) 9月26日(火)

- ・ヨガ教室
講師 ヨガインストラクター 小林彩野先生
- ・閉級式
横田副校長先生の話

3 実践を振り返って

(1) 開級式・「栄養講習会」

栄養士講話会では、給食ができるまでの過程を、動画と共に一つ一つ丁寧にお話しいただくことにより、徹底した安全管理のもと、美味しい給食が提供されている事を知り、子供たちに対する愛情と安心を感じることでできる機会となりました。

また、栄養士の先生より質疑応答の時間を設けていただいた事により、保護者が食育に関して今後役に立ていける知識を得る有意義な時間となりました。



(2) 閉級式・「ヨガ教室」

ヨガの先生には、呼吸法や瞑想を取り入れたヨガに加えて、各自のお悩みに合わせた長時間の特別レッスンを行なって頂き、参加者がリラックスしながら自分自身に向き合うことのできるヨガレッスンとなりました。

閉級式では副校長先生と生涯学習課職員の方から、保護者が自分自身に寄り添うことの大切さをお話いただき、そうすることが、余裕を持った子育てや家族との関係にも繋がるという気づきを得る良い機会となりました。



4 まとめ

イベントにご参加くださった学級生の方々から「子育て優先の生活の中で、自分自身を労うことの大切さに気づき、貴重な時間を持てた」という感想をいただきましたことで、家庭教育学級の意義を実践、実感できたと感じる事ができました。

また、活動を通して委員自身も新たな繋がりや交流の場を得ることができ、今後もこのご縁を大切にしながら、より多くの方々と子どもの小学校生活に関する事柄を共有していきたいと思っております。